

## 令和4年第1回筑西市教育委員会定例会会議録

招集日時	令和4年1月21日(金) 午後2時00分 (開会:午後2時00分 ~ 閉会:午後2時45分)
場 所	筑西市丙360番地 本庁舎3階 筑西市教育委員会302会議室
出 席 者	教育長:小室高志、教育長職務代理者:吉澤貴美子、教育委員:塚本真実、教育委員:草間 武、教育委員:山口雅敏
欠席委員	なし
傍 聴 者	なし
委員以外の出席者	部長:古幡成志、次長:鈴木敦史、次長:入山克巳、学務課長:根本薫、指導課長:野口修、文化課長:成田佳輝、美術館副館長:小栗美代子、学務課学校総務グループ課長補佐:木村拓夫、学務課学校総務グループ主事:小林奈央
議 案	議案第1号 筑西市附属機関に関する条例の一部を改正する議案の市議会提出について 議案第2号 筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する議案の市議会提出について 議案第3号 筑西市指定有形文化財の指定について

議事の概要

小室教育長： みなさん、こんにちは。それでは、2.議事に入ります。議案第1号 筑西市附属機関に関する条例の一部を改正する議案の市議会提出について、説明をお願いします。

文化課長： 【資料により説明】

美術館副館長： 【資料により説明】

小室教育長： ただいま議案第1号についてご説明いただきましたが、ご質問等がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。それでは、議案第1号について、賛成の方は挙手をお願いします。

各委員： 【挙手全員】

小室教育長： 挙手全員であります。よって、議案第1号について、原案どおり可決いたします。続きまして、議案第2号 筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する議案の市議会提出について、説明をお願いします。

文化課長： 【資料により説明】

美術館副館長： 【資料により説明】

小室教育長： ただいま、議案第2号についてご説明いただきましたが、ご質問等がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。それでは、議案第2号について、賛成の方は挙手をお願いします。

各委員： 【挙手全員】

小室教育長： 挙手全員であります。よって、議案第2号について、原案どおり可決いたします。続きまして、議案第3号 筑西市指定有形文化財の指定について、説明をお願いします。

文化課長： 【資料により説明】

小室教育長： ただいま、議案第3号についてご説明いただきましたが、ご質問等がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。それでは、議案第3号について、賛成の方は挙手をお願いします。

各委員： 【挙手全員】

小室教育長： 挙手全員であります。よって、議案第3号について、原案どおり可決いたします。続きまして、3. 協議に入ります。(1) 次回教育委員会定例会について、説明をお願いします。

学務課長： 次回教育委員会定例会につきましては、2月17日(木)午後2時00分から開催いたします。

小室教育長： 続きまして、4. その他に入ります。(1) 令和3年度卒業式(卒園式)及び令和4年度入学式(入園式)について、説明をお願いします。

学務課長： 【資料により説明】

小室教育長： よろしいでしょうか。続きまして、(2) 令和3年度2月定例学校運営研修会について、説明いたします。

協議

その他

【資料により説明】

- 塚本委員：新型コロナウイルス感染症が流行していますが、新型コロナに関連する差別やいじめなどの報告はありますか。
- 入山次長：今のところ新型コロナに関連する差別やいじめなどの報告はありません。筑西市では、新型コロナに関連する差別やいじめの防止として、昨年度から道徳の授業を強化しています。また、医療従事者の方に対し、感謝の気持ちを持つよう指導しています。
- 塚本委員：部活動やSNSが原因のいじめについてはどうですか。
- 入山次長：SNSに関するトラブルの報告は数件ありましたが、新型コロナに関連するものではありません。
- 塚本委員：小学生は子どもならではの言葉で、相手を傷つけてしまうことがあると思いますので、注意していただきたいです。
- 小室教育長：新型コロナに関連する問題について、学校では校長先生を中心に対応していただいております。学校外についても、地域や家庭など多くの大人の目で見守っていただければと思います。その他いかがでしょうか。
- 草間委員：全国的に不登校の児童生徒が増えているようですが、筑西市の状況はいかがですか。
- 指導課長：筑西市についても、不登校の児童生徒が増えている状況です。新型コロナの流行により家に居る時間が長くなったことで、学校へ足が向かなくなってしまうことも要因の一つと思われます。新型コロナを心配して学校を休ませる場合については、欠席扱いをしていませんので、不登校者数には含めていません。
- 塚本委員：学校に行く時間が減ってしまいますと、子どもたちのコミュニケーション能力の低下が心配です。学校は勉強だけでなく、対人関係を学ぶ場でもあります。道徳の授業だけで補うことは難しいと思いますので、その他の方法を考えなければならぬと思います。
- 入山次長：臨時休校期間については、朝の会や授業などをオンラインで実施しました。様子を見ていますと、普段学校に来ていない子どもたちも画面に顔を出すことができているようでした。担任の先生やクラスの子どもたちと会話ができている様子も見られ、オンラインならではの良さを感じることができました。
- 吉澤委員：不登校の子どもたちが自分の意志により、オンラインに参加することは、とても重要です。しかし、学校へ行かないということは、塚本委員がおっしゃるとおり、対人関係が育たないという問題があると思います。また不登校の問題については、子どもたちだけでなく、家庭全体を支援していく必要がある場合もあります。
- 草間委員：一般社会においても、若者のコミュニケーション能力の低下が問題になっています。子どもたちは、学校で対人関係を学び、社会に出たときにくじけない力を身に付けることが非常に重要であると思います。
- 小室教育長：その他いかがでしょうか。
- 吉澤委員：学力診断テストについて、昨年度は新型コロナによる臨時休校等の措置により、学校によって進度が異なることから学力定着度テストを実施していたと思いますが、今年度については、例年どおり学力診断テストが実施されるのです。

か。

指 導 課 長 : 今年度については、学力診断テストを実施しております。テストの正答率を分析し、子どもたちの弱い部分を年度内に補填していけるよう進めています。また、明野五葉学園の学校運営方針や教育課程等については、学校運営部会を実施し、話し合いを進めていますので、後日改めて報告いたします。

草 間 委 員 : 茨城県内の義務教育学校数については、現在12校ほどになりますので、明野五葉学園が開校されますと県外県内から注目されると思います。義務教育学校をつくる意味をよく考え、進めていただければと思います。

小 室 教 育 長 : よろしいでしょうか。

以上をもちまして、令和4年第1回筑西市教育委員会定例会を閉会いたします。